

保護者の皆さまへ

「新型コロナウイルス感染症」の感染拡大を防ぐために

～ 現在の名古屋市の感染状況における考え方 ～

令和3年9月1日
名古屋市教育委員会

感染予防対策へのご協力をお願いします

- 感染予防のため、咳エチケットや帰宅時・食事前などのこまめな石けんによる手洗いを行ってください。
- 本人および同居している方に風邪症状が見られるときは、学校・幼稚園を休ませてください。また、すみやかに受診するようにしてください。
※同居している方がワクチン接種による副反応で発熱等した場合は、お子様を休ませる必要はありません。
- 同居している方が濃厚接触者に特定されたときは、その方の陰性が判明するまでは学校・幼稚園を休ませてください。
- 毎日、体温を測り「健康観察カード」に記録してください。

感染拡大を防ぐための対応方針を定めています

- 名古屋市立幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校・高等学校で、幼児児童生徒又は教職員等の感染が判明した場合、当該校・園からの情報に基づき、保健所と相談の上、臨時休業を実施するかしないかの判断を行います。
- 臨時休業を実施する場合、期間や規模などは、保健所からの助言に基づき、感染が広がっているおそれの範囲に応じて判断します。また、保健所と相談の上、学校施設の消毒・清掃の必要な措置を行います。
- 臨時休業を実施する場合、学校・幼稚園から保護者の皆さまにお知らせをさせていただきます。休業のお知らせは、休業開始日の直前となります。
感染拡大防止のため、ご理解くださいますようお願いいたします。
- 臨時休業を実施する場合、トワイライトスクール・ルーム、市立幼稚園の預かり保育も行われません。

出欠席について学校・幼稚園にご相談ください

- 基礎疾患のあるお子様で、感染が不安であるなどの理由で登校・登園しないときは、欠席になりません。
- ご家庭で重症化するリスクの高い方や、高齢者の方と同居しているお子様で、お子様を通しての感染が不安であるなどの理由で登校・登園しないときは、欠席になりません。
- 本人および同居している方に風邪症状が見られ登校・登園しないときは、欠席になりません。
- 同居している方が新型コロナウイルスに感染し、自宅で待機するときは、欠席になりません。
- 同居している方が濃厚接触者に特定されたときは、その方の陰性が判明するまでは学校・幼稚園を休ませてください。この場合、欠席にはなりません。
- その他、出欠席についてご心配なときは、学校・幼稚園にご相談ください。

新型コロナウイルスワクチンについて

- 12歳以上の人は新型コロナウイルスワクチンを接種することができます。お住まいの自治体からのお知らせや別添の厚生労働省発行資料を参考に接種について各ご家庭で相談してください。
- ワクチンの接種を受ける、受けないという理由で周りの人を悪く言ったり、いじめたりすることのないよう、ご理解・ご協力をお願いします。
- 本人の接種や副反応などにより、学校を休んだ場合でも、欠席にはなりません。

※別添：厚生労働省発行資料(小学校6年生以上の児童生徒のご家族に配付しています。)

2021年7月13日(ファイザー社製) 2021年7月30日(モデルナ社製)の2種類

「～12歳以上のお子様と保護者の方へ～

新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせ」

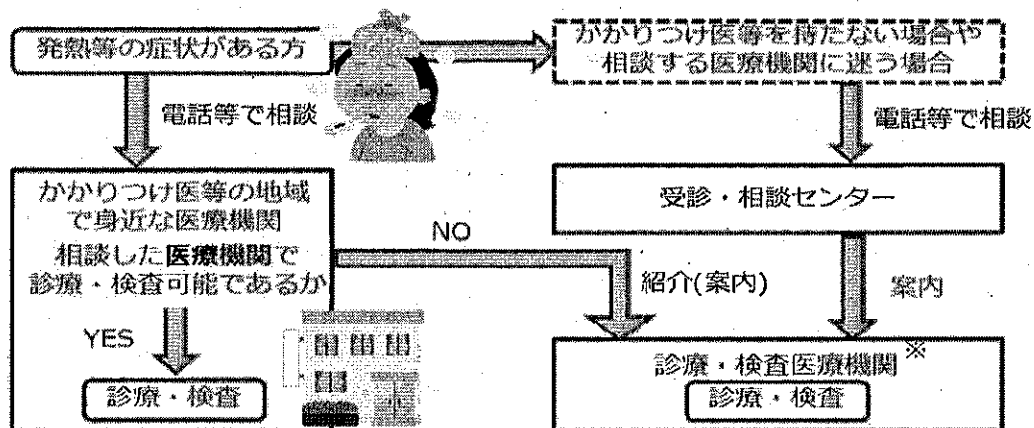
令和2年11月9日改訂版(名古屋市)

発熱等の症状が出て、不安になったら…

まずは、かかりつけ医等に電話等でご相談ください。

※事前に相談なく、直接受診することは避けてください。

発熱等の症状がある場合の相談・受診の流れ



※発熱患者等の相談、診療検査に対応する医療機関

受診・相談センター(コールセンター)

受付時間 24時間体制

電話番号 052-249-3703

電子メールアドレス nagoya_jyushinsoudan@medi-staffsup.com

FAX番号 052-265-2349

聴覚に障害がある方をはじめ、電話でのご相談が難しい方はメールまたはファックスをご利用ください。

保健センター

新型コロナウイルス感染症陽性の方、濃厚接触者の方等は、お住まいの区の保健センターにご相談ください。

～12歳以上のお子様と保護者の方へ～

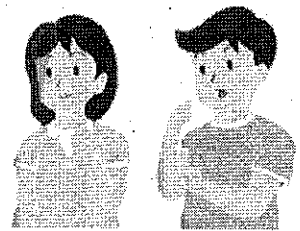
新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

12歳以上の方は新型コロナワクチンを受けることができます。
保護者の方とこの説明書を読んで、ワクチンを受けるか相談しましょう。

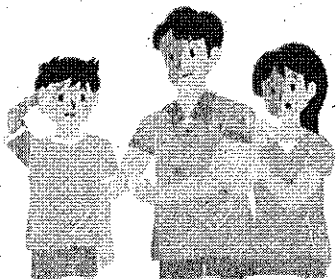
新型コロナワクチンは何のために受けるの？

新型コロナワクチンを受けることで、新型コロナにかかりにくくなります。

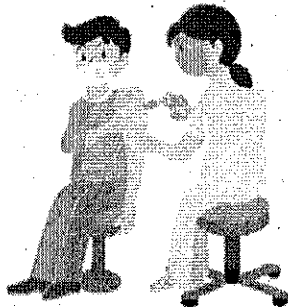
ワクチンを受けると、体の中で新型コロナとたたかう仕組み(免疫)ができて、実際にウイルスが体に入ってきたときに、すぐたたかえるように準備します。ワクチンを受けることで、新型コロナにかかる人が減り、社会生活の制限が減っていくことも期待されています。



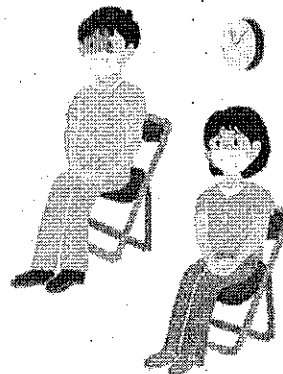
◎ワクチンを受ける日に注意すること



37.5℃以上の熱があるときや、体調が悪いときは、ワクチンを受けられないので、そのことをお母さんやお父さんに伝えましょう。



ワクチンは肩の近くに注射します。
肩の出しやすい服で、受けに行きましょう。



ワクチンを受けた後、15分以上はすわって様子をみましょう。(30分様子をみる場合もあります。)



当日はお風呂に入るなど、いつも通りの生活をするのは問題ありませんが、激しい運動はやめましょう。

このワクチンは間隔をあけて、合計2回接種します。

大切！
守ってほしい
こと

ワクチンを早く受けている人や、ワクチンを受けられない理由がある人など、様々な人がいます。ワクチンを受けている、受けていないといった理由で周りの人を悪く言ったり、いじめたりすることは、絶対にあってはなりません。

ワクチンを受けた後には、次のような症状が出る可能性があります。



他のワクチンに比べて、発熱や痛みなどが出やすいですが、2~3日で自然と良くなることがわかっています。症状が出たら、あわてずにきちんと周りの大人に知らせましょう。

(すぐに起こることがある症状)

●アナフィラキシー

重いアレルギー反応で、じんましんや息苦しさなどの症状が出ます。からだがかゆくなったり、咳が出たりしたときは、すぐに周りの大人に伝えましょう。

●血管迷走神経反射

ワクチンを受けることに対する緊張や痛みをきっかけに、血の気が引いて、立ちくらみがしたり、気を失ったりすることがあります。横になって休めば、自然に治ります。たおれてケガをしないように背もたれのあるイスですわって休みましょう。



(数日以内に起こることがある症状)

- ・注射を受けたすぐ後よりも、受けた日の夜や次の日に注射した部分の痛みを感じる人が多いです。
- ・疲れた感じや発熱などは、1回目より2回目にワクチンを受けたときの方が多くの人に見られます。
- ・注射を受けて数日以内に、胸のあたりの痛み等が出た場合は、周りの大人に伝えましょう。

※(保護者の方へ) ワクチン接種後に、ごくまれに心筋炎が報告されています。

| 症状が出た人の割合 | 症状 |
|-----------|--------------------|
| 50%以上 | 注射した部分の痛み、疲れた感じ、頭痛 |
| 10-50% | 筋肉痛、寒気、関節痛、発熱 |
| 1-10% | 注射した部分のはれ・赤み、げり、嘔吐 |

コミナティ®添付文書より改編

ワクチンを受けた人もいれば、受けていない人もいます。ワクチンを受けた後も、今までのように、しっかり手洗い・消毒、マスクなどの感染予防対策を続けましょう。



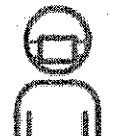
密集した場所



密接した場面



密閉された空間



マスクの着用



石けんで手洗い



手指の消毒

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

新型コロナワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。

～12歳以上のお子様と保護者の方へ～

COVID-19ワクチンモデルナ(武田薬品)

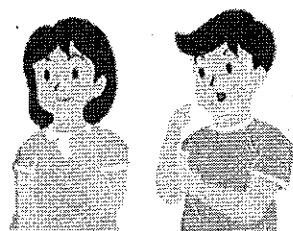
新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

12歳以上の人は新型コロナワクチンを受けることができます。
保護者の方とこの説明書を読んで、ワクチンを受けるか相談しましょう。

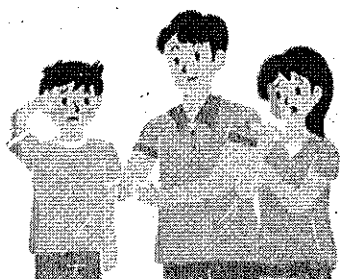
新型コロナワクチンは何のために受けるの？

新型コロナワクチンを受けることで、新型コロナにかかりにくくなります。

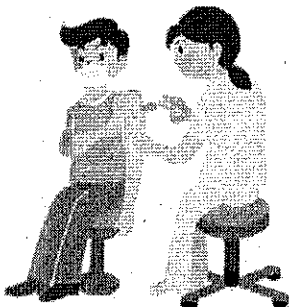
ワクチンを受けると、体の中で新型コロナとたたかう仕組み(免疫)ができて、実際にウイルスが体に入ってきたときに、すぐたかえるように準備します。ワクチンを受けることで、新型コロナにかかる人が減り、社会生活の制限が減っていくことも期待されています。



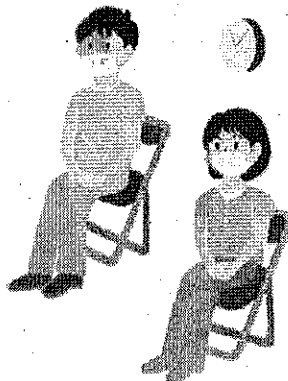
◎ワクチンを受ける日に注意すること



37.5℃以上の熱があるときや、体調が悪いときは、ワクチンを受けられないので、そのことをお母さんやお父さんに伝えましょう。



ワクチンは肩の近くに注射します。
肩の出しやすい服で、受けに行きましょう。



ワクチンを受けた後、15分以上はすわって様子をみましょう。(30分様子をみる場合もあります。)



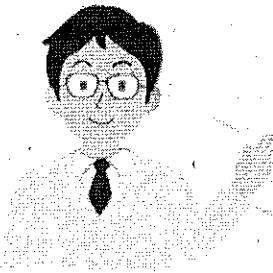
当日はお風呂に入るなど、いつも通りの生活をするのは問題ありませんが、激しい運動はやめましょう。

このワクチンは間隔をあけて、合計2回接種します。

大切！
守ってほしい
こと

ワクチンを早く受けている人や、ワクチンを受けられない理由がある人など、様々な人がいます。ワクチンを受けている、受けていないといった理由で周りの人を驚く言ったり、いじめたりすることは、絶対にあってはなりません。

ワクチンを受けた後は、次のような症状が出る可能性があります。



他のワクチンに比べて、発熱や痛みなどが出やすいですが、2～3日で自然と良くなることがわかっています。
 症状が出たら、あわてずにきちんと周りの大人に知らせましょう。

すぐ起こることがある症状

15～30分は
すわって!



● **アナフィラキシー**

重いアレルギー反応で、じんましんや息苦しさなどの症状が出ます。
 からだがかゆくなったり、咳が出たりしたときは、すぐに周りの大人に伝えましょう。

● **血管迷走神経反射**

ワクチンを受けることに対する緊張や痛みをきっかけに、血の気が引いて、立ちくらみがしたり、気を失ったりすることがあります。横になって休めば、自然に治ります。
 たおれてケガをしないように背もたれのあるイスですわって休みましょう。

数日以内におこることがある症状

- 注射を受けたすぐ後よりも、受けた日の夜や次の日に注射した部分の痛みを感じる人が多いです。
- 発熱や疲れた感じなどは、1回目より2回目にワクチンを受けたときの方が多くの人に見られます。
 (表では、頭痛、疲れた感じ、発熱は、より多くの人に症状が見られる2回目の接種での割合を示しています。)

| 症状が出た人の割合 | 症状 |
|-----------|--|
| 50%以上 | 注射した部分の痛み、頭痛、疲れた感じ |
| 10-50% | リンパの腫れ、注射した部分の赤み・腫れ、筋肉痛、関節痛、吐き気・嘔吐、寒気、発熱 |

○ 注射を受けて数日以内に、胸のあたりの痛み等が出た場合は、周りの大人に伝えましょう。

(※) (保護者の方へ) ワクチン接種後に、ごくまれに心筋炎が報告されています。

○ 注射を受けて7日目以降に、注射した部分の痛みや腫れ、赤みなどが出る可能性があります。

ワクチンを受けた人もいれば、受けていない人もいます。ワクチンを受けた後も、今までのように、しっかり手洗い・消毒、マスクなどの感染予防対策を続けましょう。



密集した場所



密接した場面



密閉された空間



マスクの着用



石けんで手洗い



手指の消毒

新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

新型コロナワクチン

検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市町村等にご相談ください。